

最終評価シート

■新規: H27年度から新規協定を結んだ指定管理者

■継続: 前回指定期間から継続して管理している指定管理者

公園名	指定管理者	
境川遊水地公園	(公財)神奈川県公園協会 (継続)	
最終評価	評価対象年度	指定期間
優良	平成30年度	4年目(7年間) 【通算10年目】

■項目別の評価結果

1. 適切な管理運営業務の執行		3. 事業効果	
S	<ul style="list-style-type: none"> 環境への配慮では、自然環境調査と情報発信の継続的な実施、生物の移動を考慮した植栽管理など、特筆すべき管理状況であった。 サービス向上では、幅広く広報活動等を行い、目標を越える公園利用者数を達成しているなど、特筆すべき管理状況であった。 植物管理、利用者対応、安全管理は、事業計画に沿って管理運営が行われていた。 清掃等の実施による快適性の確保では、園内に加えて公園周辺の清掃等を実施し、公園利用者のアクセス時の安全を確保するなど、特筆すべき実施状況であった。 	A	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果によると、清潔さの満足度は「非常に高い」評価となっているものの、接客、安全・安心、全体の満足度は「高い」、植物管理の満足度は「普通」という評価となっていた。 接客では「スタッフがよくあいさつしてくれる」、「駐車場案内して下さったり、助かった」との意見があった。 植物では「日本固有の植物を植えてもらいたい」「除草の間があいている」などの意見があった。 自由意見では、「ボランティア活動をしていますので、協力して今後もこの公園の管理運営を共にしたい」との意見があった。
	2. 業務執行体制		4. 個別項目
S	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画に沿った職員配置、本部との連携、人材育成など適切な運営体制が確保されていた。 個人情報保護、関係法令等が適正に遵守されていた。 地域との連携では、地域団体と連携しモニタリング(生物モニタリング調査、ビオトープモニタリング等)や環境教育を継続し、成果をあげていることなど、特筆すべき管理状況であった。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 「遊水地機能の確保を優先に考えた管理」「都市の中の豊かな自然環境の保全・活用」「利用者ニーズの開拓によるスポーツ施設の利用促進」については、事業計画に沿って管理運営が行われていた。
	5. 提案の履行		A
		<ul style="list-style-type: none"> 「ビオトープを中心とした植物管理」や「越流後の利用への影響を最小限にとどめるスポーツ施設の管理」などの提案について、提案通りの取り組みが行われていた。 	

■特記事項

管理状況が良く今後も継続が望まれる点	今後取り組むべき点や改善が望まれる点
<ul style="list-style-type: none"> 生物の移動等のコリドーとして一部草を残すなど、生息環境に配慮した管理は、今後も継続が望まれる。 	<ul style="list-style-type: none"> 大学等と連携したデータの収集・蓄積、大学等と協働しビオトープを適正に保全するなどの計画があるが、実施にあたって具体的な協力体制と役割を明確にするなど工夫が望まれる。

<最終評価の基準>

「特に優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、特に優秀な実績・成果をおさめている。[Sが3つ以上、B、Cがない]

「優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、優秀な実績・成果をおさめている。[B、Cがない]

「良好」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に適合している。[Cがなく、「特に優良」「優良」以外]

「一部良好でない」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、一部において適合していない。[Cが1つ以上ある]